笹林原頭を埋める一万五千の大會衆

團結の威力を遺憾なく發揮

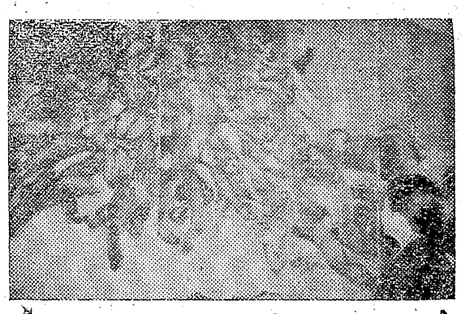
大牟田地方總蹶起大會

福岡縣のトップを切つて大地評主催大牟田地方労働者秋季闘爭貫徹総蹶起大會は十一月廿日午前九時半から笹林公園に於て擧行された。此の事が大地評々議員会で決定されたのが廿六日、何分準備期間が殆んどなくそれに三鉱の長期ストでアルバイトに廻つている向も多数ある事とて果して大衆動員がどの程度利くか多分に疑問とされていたが、蓋をあけて見ると當日笹林公園に參会する者三鑛の約一万を筆頭に無慮一万五千名余、総資本の攻勢に對應して起ち上つた組織労働者の團結の威力を遺憾なく發揮した。

この日三鉱の一番乗りを承つたのは三作支部で、支部旗を先頭に家族をまじえる約千五百名がスクラム組んでワッショ〜〜と雪崩れこむ。次いで本所、宮浦、三川、四山、港務の順で長蛇の列が拍手に迎えられながら続々繰り込む。中でも目をみはらされたのは宮浦支部の婦人連で、二千名近い大部隊が赤ちゃんをおんぶしたり、子供の手を引いて、しかも勇に負けず旺んな意気を示しながら入場すれば早速すして全会衆の間から万雷のような拍手が湧き起る。聞く人も主人がアルバイトに行つて居るので代りに来ましたという初老の主婦もいて、今度の闘爭の意義が眞に組合員、家族の間に浸透している事が文句なしに肯ける。斯くて定刻、大地評北原事務局長開会を宣し、議長団に三鉱甲斐語氏ほか三名が選ばれ、大会実行委員長小宮市太郎氏の挨拶、北原事務局長の闘爭経過報告についてスローガンの採択に入り

一、炭労、電産の同志と共に最後まで闘う。
一、秋季賃上げ及び越年資金を闘い取れ。
一、総資本の陰謀を総労働の力で打ち破れ。
一、日本の軍事支配絶対反対！
一、青年婦人よ秋季闘爭の先頭に立て！

以上を三鉱花園政対部長元気一杯の拍手で可決し、次に来賓として三鉱、電産、市長に夫々決議文を手交（三鑛、三菱、三合各所長には郵送）したが、あらかじめ通知してお



中央委員会を傍聴する婦人代表

いたにも拘らず三鉱本社には幹部は誰一人出動しておらず止むなく中山人事課長に手渡した。デモ隊はそれから更に笹林公園に集結、高らかに〜世界をつなげ花の輪に過ぎ有意義に大会を終了した。

決議文

能略日経連を参謀本部とする反働資本家は去る十月総会において日本の労働運動を左傾化より防止するためには総評を去勢しなければならないとうたい、従つて今次闘爭を断固として勝ち抜くために先づ疲労及貧困の要求を粉砕することが必要であると決定した。

そのためには第二組合を作ること幹部を誘惑すること、更に企業閉鎖をすることなどを申合せて露骨に労働組合を拒否し原報化する方向を打出したのである。

常盤炭労の脱落や嘉穂労組における組合幹部の裏切り行為などはその努力の結果がしからしめた一例であろう。

しかしながら我々は如何なる反動攻勢にも屈するものではない。既に今日まで四十七日間にわたつて闘われている炭労の長期スト及びこれに対する反動攻勢に対して左に掲げる項目の一つ一つの貫徹のために徹底的に闘い以て反動的攻勢を粉砕するであろう。

一、炭労、電産要求の即時解決
二、官公労ベース・アップ要求貫徹
三、賃上げ及び越年資金、期末手当の獲得　以上

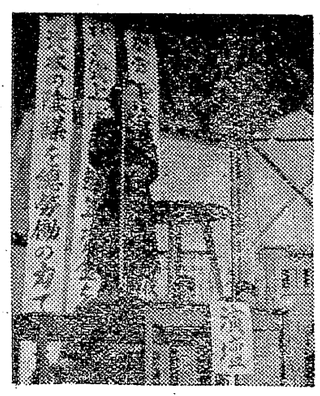
一九五二年一月三〇日
大牟田地方労働者
秋季闘爭総蹶起大会

闘爭を持耐える偉大な婦人の力

今次のストは中闘や下部大衆からは絶対破れぬ、破れるならば山元執行部からだと或る人がいつたが、なるほど的中している。脆落した常磐炭は嘉穂の職組、その一歩前で食い止めた嘉穂労組、いづれも中間にある指導部が買収されたり、腰ぬけになつたりして炭労を脱退し、スト中止している。闘う組合は下部大衆の強大な闘爭意慾に支えられて中間指導部が強力に闘いを続行している。組合員が如何に強くとも長期化したストは幾所を預る主婦の協力がなくてはならない。嘉穂の闘い然り吾が三池の強固な闘いまた然りである。組合婦宣部が社宅をニュース・カーで巡廻すれば先づ婦人の方達が飛び出して来て情報を熱心に聞き、又生活の苦しさを問えば如何に苦しくとも最後迄頑張るとかけて来る人、又夫婦ともにも参加する人、夫がアルバイトで参加出来ないのでせめて私でもと来る人、子供の手を引き背負つての参加、なみいる他労組の同志達も思はず万雷の拍手をもつて迎え、又メッセージを送る各代表も口を揃えて敬意を表した。

デモ行進参加に当つても毅然として三井本社、九電、市役所前の大デモも労働者の主婦としての闘ぶりがみとられ心ある会社幹部があれば頭をそむけたことであろう。

尚大会での意見発表では三鉱の婦人部を代表して三川の野中さんは壇上で力強く叫んだ「私達は如何に生活が苦しかろうとも決して職所からは弱れませぬ。組合の執行部の方達も決して〜涙をのんで〜妥結しない様にして下さい」と悲壮な覚悟をのべ、かえつて執行部や組合を激励し、参加者に多大の感銘を与えた。野中さんだけでなくほとんどの婦人の方の考えがそうであることは間違いない。この婦人の決意が長期化したストの原動力であることは間違いなく闘いの焦点は自然こゝにむけられる。



総蹶起大会で壇側を叫びをあげる野中さん

一日も早く炭婦扶に・・

多大の收獲　婦人代表者會議

婦人の組織の一本化が強く叫ばれているとき、本部に於ては十一月二十七日各支部婦人代表者五三名の參集を願い、今後の婦人対策について北岡教宣部長を中心に闘後の米迄もはたいて炊出しを行つた嘉穂婦人会の闘爭意慾については多大の感銘を与え〜私達もいくらかなりとも御援助申し上げたいという意志表示がなされ、今回の闘爭にはあくまで頑張つて下さいと強く要望された。

又本闘である婦人の組織の問題については一日も早く地域分会婦人があり、組合の助力については同らこれを惜しむものではない事を強く述べられたが、組合としては婦人自ら自の力で結成してこそ本当に強固な組織の結成をみることが出来るので大いに今後の活動について期待すると北岡教宣部長より挨拶があり、組合の助力については同中山人事課長に手渡した。デモ隊はそれから更に笹林公園に集結、高らかに〜世界をつなげ花の輪に過ぎ有意義に大会を終了した。

決議文

能略日経連を参謀本部とする反働資本家は去る十月総会において日本の労働運動を左傾化より防止するためには総評を去勢しなければならないとうたい、従つて今次闘爭を断固として勝ち抜くために先づ疲労及貧困の要求を粉砕することが必要であると決定した。

そのためには第二組合を作ること幹部を誘惑すること、更に企業閉鎖をすることなどを申合せて露骨に労働組合を拒否し原報化する方向を打出したのである。

常磐炭労の脱落や嘉穂労組における組合幹部の裏切り行為などはその努力の結果がしからしめた一例であろう。

しかしながら我々は如何なる反動攻勢にも屈するものではない。既に今日まで四十七日間にわたつて闘われている炭労の長期スト及びこれに対する反動攻勢に対して左に掲げる項目の一つ一つの貫徹のために徹底的に闘い以て反動的攻勢を粉砕するであろう。

一、炭労、電産要求の即時解決
二、官公労ベース・アップ要求貫徹
三、賃上げ及び越年資金、期末手当の獲得　以上

一九五二年一月三〇日
大牟田地方労働者
秋季闘爭総蹶起大会

再軍備日誌（二）

三川清　田移

ダレスが二月二十六日、対日講和問題に関する七項目の報告書をアメリカ国務省に提出したその第四項目で

「マッカーサー元帥は西欧の再軍備計画に役立つために、直ちに日本が何を生産できるかを示すリストをできるだけ速かに作成し、これを米政府に提出する必要についても意見が一致した。例えば砲の照準器双眼鏡、パラシュートなどを製造するために日本の労働力と生産設備を利用することは西欧にとつて重要なことであり、このような日本の軍事的寄与の基礎となる日本の経済力はできるだけ速かに復興させるべきである」

といつていることに始まるが、これが即ち日米経済協力を実行に移す手段であつて日本の下請的重加工方式が打ち出された頭初だつたろう。

これに対して日本経済新聞三月一日号は

「アメリカは日本に対し現在すべての民主国家が払つている或る犠牲の一部を分担し、共同防衛の責任の一端を引受けることを要求する権利を持つことは明らかと思われる。これらの犠牲によつて日本の生活水準が現状以下に低下することはないであろうが、生活水準の著しい向上は確かにおくれるかも知れないとこのような経済形態の必然的にもたらすであろう結果を慶賀している。

この狀勢を押える如く五月十六日「日米経済協力とは米国の緊急物資調達計画へ日本が参加することである」というマーカット声明が出、五月二十二日号毎日は更に一歩進めて「日米経済協力とは極東米軍の必要とする物資の一部を現地調弁することである」と説明している。

このように国内には自衛、軍拡経済等の論議が行われているとき、国連総会に於ては「マリク声明」となり、六月三十八度線に於ては停戦交渉が始められた。そして七月に入るや報道は講和一色に彩られ、国内も可否両論に分れ、こゝに外電の二、三を拾い上げて見ると

対日理事会英国代表マグマホン・ボールの「太平洋同盟とアジア民族主義」という論文の一節に「日本人は心の底では米国との同盟に伴う危険について薄氷を踏む思いなのである。日本人はアジア本土からの侵略に対し、日本の都市がいかに無防備であるか、また日本の海路がソ連の潜水艦の攻撃に一たまりもないかをよく知つている。日本人は全面戦争が起つた場合の日本の役割は西欧民主々義の諸国のかわりに時をかせぐための戦いを戦わせられるのではないかと心配している。朝鮮戦争に西欧諸国が軍事的に介入したにも不拘、米国は西欧に重点をおくよう決定したことを日本人はよく知つている。米国の実力は巨大だが決して無制限の実力を持つている訳ではない。従つて日本人の多くは米国が西と東の両方で同時に有効な抵抗を行い得るかどうか疑わしいと思つている」と記され。又ロンドン、エコノミスト八月四日号は中共貿易問題について「日本の実業界では国連による対中共禁輸実施の前の状態を回復するだけでなく、戦前の満水進出で中共貿易を切望している。中共貿易の中絶が日本にあたえた損失をありありと立証しているのは、対中貿易を主とする無数の会社がつぶされた事実である」と報じ、更に国連アジア極東経済委員会の報告に関してニューヨーク八月三十一日発APは「日本は結局中共貿易の停止と綿少原料の対米依存のため最大な困難に直面するだろう」と日本の前途の困難を指摘している。

政治問題にしても日を経るに随つて論評も、タイムス、オブインデイヤが「対日講和条約はそこに含まれた問題よりも、そこから除外されたことの方が興味深い」といつている如く段々核心に触れる様になり、講和の月、九月に突き進んで行つた。

（つゞく）

観客數日本一？

「原爆の図」展

丸木位里、赤松俊子共同制作の「原爆の図」展覽会は二十八日から一日まで開催されたが、一人でも多く見てもらいたいとの趣旨から、大人十円、小人五円という全国の何処よりも安い入場料だつた関係もあり、全市、中小学生の団体はもとより一般の観覧も連日押すな〜の盛況で、まだ正確な集計は出来ていないがおそらく全国でも一、二を争う観客動員数ではないかと見られている。

涙を呑むような妥結はするな

盛上る主婦の闘志

頑迷なる運輸の不誠意により闘爭は益々長期化して来た。我々はどの闘爭に勝ち抜かねば死あるのみで最後まで闘いあるのみである。この長期化したストにもめげず婦人の闘爭意欲はます〜高揚し苦しい家所を守つて闘爭本部へひつきりなしに妥協妥結はするな、涙をのんで妥結するなと力強い激励文が来ている。次は二主婦の手記である。（何れも原文のまゝ）

御苦労様で御座居ます。本日の中は三井様々と手を合せております。

央委員会の答弁を伺つておりますけれど世間の人間なみに生活するためにはいくら鉱員でもいうべき事はいう、働らく事は働らくのが当然なる運動の不誠意により闘爭は益々長期化して来た。我々はどの闘爭に勝ち抜かねば死あるのみで最後まで闘いあるのみである。この長期化したストにもめげず婦人の闘爭意欲はます〜高揚し苦しい家所を守つて闘爭本部へひつきりなしに妥協妥結はするな、涙をのんで妥結するなと力強い激励文が来ている。次は二主婦の手記である。（何れも原文のまゝ）

御苦労様で御座居ます。本日の中は三井様々と手を合せております。

例え常磐が脱落しようとも、嘉穂が脱落しようとしても闘爭に対する考え方に何の変化も無いどころかます〜決意を固くするだけです私共はあせつてはおりません、ゆつたりと堂々として心の余裕をもつて進んでおります。闘爭はこれからで御座いましょう、どうかお疲れでしようけれど頑張つて下さいませ。お願い致します。

宮浦　一主婦

組合長並に組合の皆様

いつも〜私共のためお世話下さいまして有難うございます、あつく〜お礼申上げます。何ともお礼の言葉もペンや口では、この私の無学な頭ではあらわす事の出来ないのがざんねんです。ほんとうに有難うございます、どうぞ一生懸命たゝかつて下さいませ。

時とこの度の闘爭は鉱員全部の骨と筋の見せ処です、たゝかいはこれからだとがんばつております。世の中には職のない人間でさえ生きておるではありませんか。ありがたい事には我々は世界にほこる三井という親があります、ふたん左の通り決定を見たわけであるがスト期間中は勿論の事全員一丸となつて三鉱労組外来地域分会の闘爭の有様を手にとるように北岡教宣部長より報告がなされ、時に応援にはせ参じた他組合員に自分の米迄もはたいて炊出しを行つた嘉穂婦人会の闘爭意慾については多大の感銘を与え〜私達もいくらかなりとも御援助申し上げたいという意志表示がなされ、今回の闘爭にはあくまで頑張つて下さい

新　役　員

副分会長　稲葉　涼子
庶務幹事　森尾　秀子
班　長　木下　貞
森尾　宣一
長谷部留男
和田　保
国武

カケ賣りや分割拂い

外來地域分會婦人部で交渉

大牟田外来地区に三鉱労組の地域分会が発足を見た事は既に御存じ於て紹介した通りであるが、先づ活動として同分会が取上げた行事としては左の通りで、今迄同等惠まれなかつた組合員主婦の間に

一、地域周辺の商店にはスト協力を前提として婦人層が中心となり又同分会は今後大き、飛躍する様せる、この間交渉団は三鉱、電産、市長に夫々決議文を手交（三鑛、三菱、三合各所長には郵送）したが、あらかじめ通知してお

いたにも拘らず三鉱本社には幹部は誰一人出動しておらず止むなく中山人事課長に手渡した。デモ隊はそれから更に笹林公園に集結、高らかに〜世界をつなげ花の輪に過ぎ有意義に大会を終了した。

決議文

能略日経連を参謀本部とする反働資本家は去る十月総会において日本の労働運動を左傾化より防止するためには総評を去勢しなければならないとうたい、従つて今次闘爭を断固として勝ち抜くために先づ疲労及貧困の要求を粉砕することが必要であると決定した。

そのためには第二組合を作ること幹部を誘惑すること、更に企業閉鎖をすることなどを申合せて露骨に労働組合を拒否し原報化する方向を打出したのである。

常磐炭労の脱落や嘉穂労組における組合幹部の裏切り行為などはその努力の結果がしからしめた一例であろう。

しかしながら我々は如何なる反動攻勢にも屈するものではない。既に今日まで四十七日間にわたつて闘われている炭労の長期スト及びこれに対する反動攻勢に対して左に掲げる項目の一つ一つの貫徹のために徹底的に闘い以て反動的攻勢を粉砕するであろう。

一、炭労、電産要求の即時解決
二、官公労ベース・アップ要求貫徹
三、賃上げ及び越年資金、期末手当の獲得　以上

一九五二年一月三〇日
大牟田地方労働者
秋季闘爭総蹶起大会

新年文藝特集原稿募集

△創作
題材自由、四百字詰原稿用紙十枚程度、二三回に連載予定▲賞金一等一篇千五百円、二等同千円、三等同七百円、他に佳作若干篇に賞品贈呈（選者未定）

△感想文
内容＝「講和後の労働運動」四百字詰三枚程度▲賞金一等一篇七百円、二等同五百円、三等同三百円、佳作若干に賞品を贈る▲選者＝編集部

△學童綴方
「朝」八百字以内、応募資格は組合員の子弟にして中、小学生、原稿末尾に父兄名、学校、学年別、本人の氏名明記の事▲賞品入選三篇並に佳作数篇に夫々賞品を差上げます（編集部選）

△短詩文藝
一、詩＝自由取材　二、短歌「日」（選者岩本宗二郎）
三、俳句「春着」（選者泉則花）　四、川柳「アルバイト」（選者池田有明）▲賞金＝夫三百円地二百円、人百円佳作若干篇に賞品
◎その他漫画、賛え唄、駄くらべ等何でも結構です。掲載分には賞品を呈します。
△締切＝十二月十二日までに必着の事
△宛先＝支部教宣部経由又は組合本部「みいけ編集部」宛

迫力のある異色ドラマ

東映「ギラム」

けたたましいギラムの音、それは南海のジャングルに住む土人達の木太鼓だ。ギラムは祝宴の夜にも高らかにうたれ、また警鐘の役割をも果たす言〜換えれば、彼等の生活の中にあつて、唯一つの文化とも言えるものなのである。福田三郎はそのギラムの響きを遠くに聞きたがらばつたり倒れた。一一陣いかふさる熱帯樹を通して強烈な光を射る太陽の赤さ、一目見て日本の兵隊と判る無残な彼の姿だ。既に歩く気力もない彼を、茂みの影からのぞく様にして現われた無気味な形姿キムは、やせ衰えた肩に福田を支えて助けてゆく。小高い丘、樹木に囲まれた大広場を中心に、点々と建てられた幾つかの屋根、そこに部落があつた。そしてそこには庫木隆司を始め、永原、久保、高沢等の日本兵が、しゆう長ゴコマの庇護に守られて生活していたのだ。

これは単なる敗走記ではない。戦争の終結も知らず、未開の密地に立て籠つていた日本兵たちの数奇なる人間記録というべきものである。恩もつかぬ元番の中に展開される強烈な人間感情が異常な迫力を以て、感動を呼ぶ問題の異色ベスト・セラーの映画化である。

企画松崎啓次、浅田健三、原作唐木隆司、脚本高岩肇、撮影星島一郎、監督は異映第一回の小石栄一演出は藤田泰子、伊豆肇、柳河内、一鉱員の母より

牛やつぱらこつぷ

ピシャリ一矢

これは嘉穂鉱での話である。高松の組合員諸君がピケを張つている所へ、たまたま職員が無証明で強過しようとした時これを阻止したら、当の会社側の闘ひの眼本人である総務部が来て「僕は常務だ、君達通してやり給へ」と高飛車に出た所ピシャリと「貴方はこゝで常務か知れんが高松へ来たら係長でなつとらんちやろう」ときめつけたなる稿小山の大将も三池あたりへくれば三等係員だろう。厳眼るな会社をやめたら一個の社会人であろう。成程、成程。

生活對策二題

長期化したストを勝抜く為組合執行部は勿論各組合員の人々も生活対策に工夫創意である。これは天祐神助というものか生活対策の傑作版。

その一

スト期間以外でも新港町社宅の堤防は魚釣りで大賑いであるスト期間ともなれば生活対策と佐々木小次郎ちやないけど数間の長物干竿の様なものを持出しての大公望である。ストに海底の乙姫様も協力してかスト突入以来魚の釣れる量はたいしたもので、三川の山田教宣部長曰く「ウン闘爭も社会主義社会に貢献したのか」

（写真はホーレン草を手にする平川さん）

その二

世はまさにスピード時代であれこれは銀次社宅平川さんの所の話であるが、スト突入と同時長期化するとの情報により生活対策と考えてかホーレン草の種をまいた所、気候のせいかスト五十日にならない今日この頃ではもう食える様になつたとのこと。にわか百姓も馬鹿ニヤナラン。